

マークシートに回答してください。

**問題用紙も回収いたします。問題は、試験終了後、3階事務室横に掲示します。
また、衛生学教室HPにて開示します。**

URL : <http://www.kawasaki-m.ac.jp/hygiene/> トップページから「教育と研究」に入り、
「教育関連の参考資料」(学内学生さん向け付録つき)に行ってください。
「試験問題関連」という処の「2004 年度医用中毒ブロック補充試験(大槻担当分)」をクリックしてください。

すべての問題は、解答を「1つ 選べ」である。

1. 食中毒に関する以下の文章のうち、正しいものを 1つ 選べ。
 - a 農薬は原因として含まれない。
 - b 微生物が原因となるものは、すべて細菌性である。
 - c メタノールも原因である。
 - d 馬鈴薯の成分はエルゴタミンである。
 - e コレラ菌も原因の一つである。

2. 細菌性食中毒について正しいものを 1つ 選べ。
 - a サルモネラは加熱処理無効である。
 - b 毒素型では発熱が顕著である。
 - c ボツリヌス食中毒予防にはワクチンが有効である。
 - d EHEC の毒素は Vero 毒素と呼ばれる。
 - e カンピロバクター食中毒は潜伏期が半日以下である。

3. アレルギー様食中毒について正しいものを 1つ 選べ。
 - a サバ・アジなどが多い。
 - b 魚肉のメチオニン含量と関連がある。
 - c キノコによる神経外症状の例である。
 - d ラテックスと交差反応を起こす。
 - e 付着したカビの毒素による。

4. 過去数年間の食中毒発生状況について正しいものを 1つ 選べ。
 - a 患者数では小型球形ウイルスの減少が著しい。
 - b 黄色ブドウ球菌が患者数5位までに入ったことはない。
 - c 事件数ではカンピロバクターが常に3位以内に入っている。
 - d 一事件で患者数が多いのは、家庭が原因施設である。
 - e 事件数・患者数ともに卵類とその加工品が食品としては常に3位以内である。

5. 食中毒についての以下の組み合わせのうち正しいものを 1つ 選べ。

a	アフラトキシン	フグ	発癌物質
b	テトロドトキシン	ノロウイルス	耐熱性
c	ソラニン	イッポンシメジ	神経刺激
d	サキシトシン	プランクトン	神経伝達の阻害
e	ベロ毒素	O157	呼吸筋麻痺